

第20回 稲門建築会特別功労賞（業績）

かな おか のぶ ゆき
金岡 伸幸（苗 S37）

稲門建築会九州支部長



表彰理由

金岡伸幸氏は竹中工務店九州支店の作業所長、支店長として地域に足跡を築いた後、稲門建築会九州支部長として、長年支部を牽引してきた。

村野藤吾生誕100年記念回顧展「イメージと建築」や吉阪隆正九州展「50年前に届いた『現代へのメッセージ』」では建築学会九州支部や建築家協会九州支部と共催して会を成功に導くなど、支部の振興に大いに貢献した。

最近では建築学会の九州大会に際し、早稲田建築の歴史を再認識させるための冊子「九州の稲門建築」をプロデュースした。それを通じて早稲田大学建築学科最初期の卒業生である徳永庸氏、中村鎮氏の九州における建築作品の現存の確認など、九州・沖縄における稲門建築会会員の建築を通じた社会的貢献の歴史の発掘・記録に多大な尽力をされた。この冊子は、建築学科・芸術学校在校生にも配布された。これからの人材の意識を大いに高めるものであり、稲門建築会特別功労賞（業績）に推薦する次第である。
 （推薦者 長谷見雄二）

【略歴】

- 1939 北九州市生まれ
- 1962 早稲田大学第2理工学部建築学科卒業
- 1962 竹中工務店入社
- 1989 九州支店 総括事務所長
- 1992 九州支店長
- 1995 取締役九州支店長
- 2003 稲門建築会九州支部長

【主な業績】

（論文）

- 1960年代「高流動化コンクリートの性状とその施工」
- 「現場タイル打ち込み工法の開発と施工」

（特許・実案）

- 1979 プレキャストコンクリート部材の成型方法
- 1996 単管トラス軸組みによるドーム構造物の屋根

（支部活動）

- 1992 「村野藤吾生誕100年記録」（九州展）実行委員
- 2006 「吉阪隆正展・九州展」実行委員長
- 2007 九州建築マップ
- 2016 九州の稲門建築

【建物施工 -よかとピア-】



よかとピア博

【支部活動】



村野藤吾生誕100年記録

吉阪隆正展・九州展

九州建築マップ

九州の稲門建築

【建物施工 -一般建物-】



1989_スーパーシップ9(九州電力館)内観



三菱未来館



西武ガス本社



1989_スーパーシップ9(九州電力館)外観



西部ガスミュージアム



電気ビル新館 (1)



電気ビル新館 (2)